

事業番号	09 04 03	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	花き振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課		
		実施期間	H8 ~	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現						
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進						

### 1 現状と課題

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気象要因等による花き市況の変動リスクに対応するため、花きの市場価格が下落した場合に生産者に価格差補てん金を交付し、花き経営の維持・継続を図る。</li> <li>・県内花き生産量の維持・増加を図るため、新規技術の導入により主要品目の生産力を強化するとともに、経営の安定化を図るため、市場ニーズの高い品目を選定し、作付の普及を行う。</li> <li>・花き生産者の経営安定を図るため、若年層を中心に花のある暮らしの魅力を発信し、日常における花の活用を促進する。</li> </ul>	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花き生産量の増加を図るため、主要花きの仕立て方法検討、土壌病害対策、高温対策等について産地実証試験を実施。</li> <li>・価格変動が花き経営に与える影響を最小限に抑えるため、価格差補てん金を交付する資金を造成。</li> <li>・新たな需要を喚起するため、小中学生を対象とした花育活動や駅・商業施設での消費拡大プロモーションを実施。</li> </ul>	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・輸入花きの増加や消費減退により、価格変動が一層顕著</li> <li>・高齢化による生産者の減少や、温暖化等の影響により、花き生産量が減少</li> <li>・新需要創出には消費が伸び始めている若年層に向けた、継続的な働きかけが必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基金造成を継続し、引き続き花き生産者の経営安定を支援</li> <li>・課題となっている高温対策等の導入を推進し、経営安定を図るため、市場ニーズの高い品目を選定、作付を推進</li> <li>・若年層の目に触れやすい駅等での継続的なPR展示や花育活動を実施</li> </ul>

### 2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 特産花き生産出荷安定資金造成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・県主要6品目の価格安定のための長野県、JA全農長野、生産者による資金造成</li> </ul> </li> <li>2 県主要品目の生産力強化に向けた技術実証及び普及 <ul style="list-style-type: none"> <li>・現地機関、試験場と連携した産地実証試験と検討会の開催</li> </ul> </li> <li>3 補完品目・新規品目の検討及び推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市場、生産者団体と連携したニーズの高い品目の選定</li> </ul> </li> <li>4 花のある暮らしの推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内主要駅等での継続的なプロモーション活動や小中学生を対象とした花育教室の開催</li> </ul> </li> </ol>
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	【学びの県づくり】小中学校等における花育教室を開催し、長野県の花産業の学びを推進

指標の状況及び目標値 [ノ:改善、ソ:悪化、→:変化なし、一:数値なし]								区分(単位:千円)					
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度		
1	出荷安定資金の造成率	%	100	→	100	→	100	100			要求	8,560	
2	主要花き生産額の増加	億円	46	ソ	43	→	43	44	9,830	8,936	予算案	8,560	
3													
4													
5													
									補正予算	-468			
									合計(A)	9,362	8,936	要求	8,560
									うち一般財源	4,532	4,636	予算案	8,560
									決算額(B)	8,250		要求	4,260
									職員数(人)	2.1	2.1	予算案	4,260
設定理由	成果指標	1.花き経営の下支えに必要な最低条件を確保する目標として設定 2.今後需要が見込める主要花き(トルコギキョウ、アルストロメリア)、その他花き(草花類等)の生産力強化に向け、重点的に強化を図る品目を選定して設定											
	目標値	1.セーフティネットを確実に造成するため、100%として設定 2.過去の傾向を分析し、目標年度に生産力を5%以上伸ばすことを目標として設定											

予算要求からの主な変更点	要求どおり
--------------	-------

事業番号	09 04 03	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求 <input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
事業名	花き振興事業		部局	農政部	課・室	園芸畜産課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
1	特産花き生産出荷安定資金造成事業	8,100 千円	8,100 千円	要求 予算案	8,100 8,100 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	特産花き生産出荷安定資金造成事業	補助金	主要花き(キク、カーネーション、トルコギキョウ、リンドウ、アルストロメリア)の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するために必要な資金造成に対する補助			

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
2	信州花き生産力強化事業	0 千円	0 千円	要求 予算案	460 460 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	県主要品目の生産力強化	直接	産地での高温対策及び病害対策技術等の実証試験の実施			
2	ニーズの高い補完品目・新規品目の検討・推進	直接	市場、生産者団体等と連携したニーズの高い品目の選定検討会を開催【年2回】			
3	花のある暮らしの推進	直接	小中学校での花育活動の開催【県内20校】 県内主要駅等での若年層に向けた花きPR【5～2月 常時継続】			